

手動車いすのフットサポート 続報

平成29年3月14日に消費者安全調査委員会が公表した「事故に関する情報提供」(手動車いすのフットサポート)に関して事故の再発防止の参考となる情報を得たため、お知らせします。

手動車いすのフットサポートで 皮膚損傷が！

下図は、手動車いすのフットサポートに接触して皮膚損傷が発生する状況です。
少しの接触でも、皮膚の裂傷(スキン-テア)が発生する場合があります。また、強く当たった場合には、皮下組織に達する深い裂創が生じることもあります。
特にフットサポートの裏側は格子構造になっているため、より配慮が必要です。

手押しハンドル 制動用ブレーキレバー バックサポート アームサポート レッグサポート

駐車用ブレーキレバー

後輪 ハンドリム

前輪 (キャスト)

フットサポート



手動車いすのフットサポート裏面の例



事故に関する情報提供(手動車いすのフットサポート) 平成29年3月14日 消費者安全調査委員会より
http://www.caa.go.jp/policies/council/csic/information/pdf/information_170314_0001.pdf



皮膚の裂傷(スキン-テア)①~③、皮下組織に達した深い裂創④ (いずれもフットサポートに接触して発生)



※皮膚の裂傷(スキン-テア)は、摩擦・ずれによって皮膚が裂けて生じる真皮深層までの損傷。裂創は、鈍的外力により表皮が過度に伸展されて生じる開放性損傷。病態差等により、皮膚損傷の状態は異なります。

写真提供 一般社団法人 日本創傷・オストミー・失禁管理学会及び協力県立病院

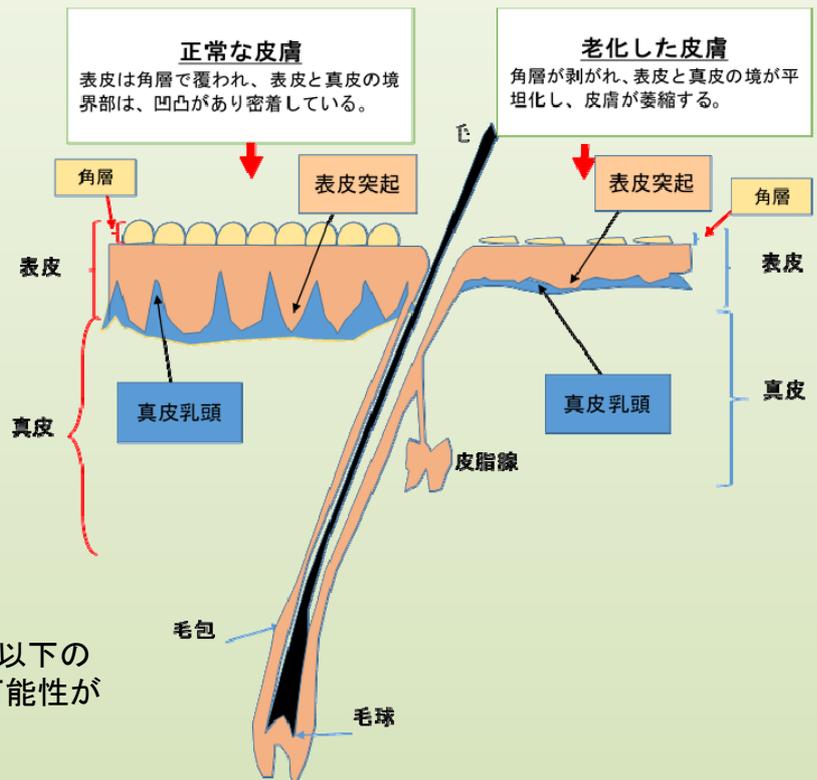
こんなことで！ これくらいで！
でも、非常に強い痛みを伴います。

どうして簡単に傷つくの？

正常な皮膚では、表皮と真皮が凹凸になって密着していますが、加齢や種々の疾患等で凹凸がなくなり平坦化して、表皮や真皮も薄くなります。

このような状態では、表皮と真皮が剥がれやすくなり、擦れたり何かと接触したりするだけで、皮膚が引き裂かれることがあります。

このような皮膚損傷は、特に四肢に発生しやすいとされています。



誰でもなるの？

特に加齢により発生しやすくなりますが、以下のような要因などにより、誰にでも発生する可能性があります。

発生しやすい主な要因

- 身体状態：加齢、長期ステロイド薬使用、抗凝固薬使用、透析治療歴、低栄養状態
- 皮膚状態：乾燥、皮下出血、浮腫、ひ薄化（細胞が衰え皮膚が薄くなること）
- 動作状態：体位変換中、移乗動作中

防ぐにはどうするの？

製品側で対応できることとして、皮膚に接触する可能性があるものは、角に丸みを持たせたり、摩擦が起きにくい素材を選ぶことなどが考えられます。また、直接擦れると傷になるような部分には、柔らかい保護材を巻いたりすることも有効です。

利用者側でできる工夫としては、長ズボンと靴下を着用して皮膚を保護することなどが考えられます。